

2026年3月2日

(お知らせ)

使用済燃料乾式貯蔵施設の工事着手の延期について

東京電力ホールディングス株式会社
福島第二原子力発電所

福島第二原子力発電所1～4号機の使用済燃料プールには、現在、9,532体の使用済燃料を保管しており、原子炉本体等の解体撤去開始前までに使用済燃料プールから取り出しを完了させる計画です。

このため、2024年4月5日に廃止措置計画変更認可申請を原子力規制委員会へ提出し、使用済燃料乾式貯蔵施設の設置に向けた審査会合を重ねてきました。

これまで原子力規制委員会の審査に対応してまいりましたが、2025年度中の認可取得が困難になったため、使用済燃料乾式貯蔵施設の工事着手を延期することとします。

引き続き、原子力規制委員会の審査に真摯に対応してまいります。

<添付資料>

福島第二原子力発電所使用済燃料乾式貯蔵施設設置の計画概要

以上

【本件に関するお問い合わせ】
東京電力ホールディングス株式会社
福島第二原子力発電所 広報部 0240-25-4111 (代表)